

4. 「視察・横浜市立戸塚中学校」 (12月)



世間では「学校改革」「学校の常識」見直しと文字が一人歩きがあります。サポート会議は、三者連携の環境づくりの取り組みの一環で、戸塚中学校の『戸塚実り隊』を訪問しました。学習支援・校内整備等で地域とスクラムを組み4年目を迎え、先行的な学校運営は学ぶことが多い視察研修でした。(館)

【活動説明】



【会長からの謝辞】

5. 講演会 「子どもの社会力をどう育てるか」 (2月)



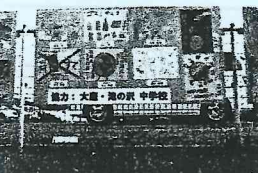
講師は、「開善塾」金澤純三氏。不登校の子の学校復帰の手助けをする豊富な事例を話された。子どもに恥をかかさない。メンツをつぶさない。その子に自信をつけていく。そのためには、私たち一人ひとりがその子の全体を知るという「人間通」という力を持つことが必要であると結ばれた。(新井)

【金澤講師】

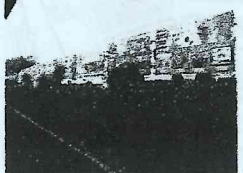


【渡邊校長】

6. 2010年度 環境ポスター展、138名の思い!! (2月)



湘南大庭地区内の4小学校と2中学校の児童・生徒たちが描いた環境に関するポスターを、市民センターバス通り側の駐車場フェンスに掲示しました。地球規模から身の回りの環境へのそれぞれの思いが描かれています。メッセージは、これからも地域の環境作りに生かされていくものと思います。(高尾)



【作品の数々】

【湘南大庭経営会議】

【並ぶ環境ポスター】

7. 遊ing西高 (3月)

3月10日(土)第11回「遊ing西高」が行われました。今年もたくさんの小学生が参加し、**地震のため中止となりました**。高校生、中学生、地域団体が同じ目的を、これからもずっと続けて行きたい事業です。(細沼)

【青少年育成協力会】

8. 平成22年度湘南大庭地区子どもサポート会議委員

会長	南 英毅	社会福祉協議会副会長
副会長	中田 隆三	青少年育成協力会委員
同	升 満知男	駒寄小学校長
会計	森 もと江	民生委員・児童委員協議会副会長
同	木村 安代	防犯協会
監事	岩崎 公一	要綱第4条第1項5号委員
同	細沼恵美子	青少年育成協力会会長
委員	菅 章	大庭中学校長
同	渡邊 智	滝の沢中学校長
同	青木 公雄	大庭小学校長
同	新井 泰春	小糸小学校長
同	有村 泰治	滝の沢小学校長
同	滝沢 博	石川小学校長
同	坂 裕之	藤沢西高等学校長
同	松下 晴彦	公民館運営審議会委員長
同	竹田 哲夫	生活環境協議会
同	高尾 善彦	要綱第4条第1項5号委員
同	芳澤 周司	要綱第4条第1項5号委員
同	館 和子	大庭子どもの家運営委員会副委員長
同	石井 志保	保護者代表(大庭中学校)
同	浅見彩紀江	保護者代表(滝の沢中学校)
同	渡邊 恵子	保護者代表(駒寄小学校)
同	菊地 弥生	保護者代表(駒寄小学校)
同	金子 正彦	湘南大庭公民館長
事務局	田野 弘樹	湘南大庭市民センター・地域経営担当



【賑わう西高に集う小学生たち】

9. 次年度「春一番の音楽会」

日時: 2011年4月9日(土)

10時20分~12時

場所: 湘南大庭市民センター
体育室

吹奏楽
演奏予定順
・大庭中
・滝の沢中
・藤沢西高

持ち物
*うわばき
*靴入れ袋

【青少年育成協力会】

サポート会議委員は、平成23年4月に替わる方がいます。ご承知おきください。

湘南大庭地区

子どもサポートだより

第9号

2011年(H.23年)3月吉日

発行 湘南大庭地区子どもサポート会議

事務局 湘南大庭市民センター

地域経営担当 Tel 0466-87-1111

◆ ”子ども達に社会力を” ~地域に懐く子~

会長 南 英毅

子どもサポート会議は、平成13年度に藤沢市教育委員会の学校・家庭・地域連携推進事業として発足しました。「地域の子は、地域で育てる」ことを基本に「青少年の健全育成の環境づくりと活動」の推進のため、学校や地区内諸団体と連携・協力した取り組みを行っています。

子ども達が、地域のひととのふれあいや交流を通して、「社会力」を育て、テーマである、「地域に飛び出し、地域の一員として、地域に懐く」子どもに育つことを願っています。子どもサポート会議は、「社会力の育ち」を子ども一人ひとりのボランティアの育ちに求めています。

本年度も、昨年度同様に小・中・高校生が直接的・間接的にボランティアとして地域行事や活動に参加し、地域に飛び出しています。ポイ捨て無くし隊や各地域行事等に2,000名を超える子ども達が活動し、地域の活力となっています。



2010年(平成22年)度の事業紹介

1. 春一番の音楽会 (4月) スタートしたサポート会議の活動



【春色の会場】

大庭中・滝の沢中・藤沢西高の吹奏楽部のメンバー総数166名による音楽会が開催されました。用意された席はあっという間に満席となり、立ち見の方々も見られる中、各校の迫力ある演奏が会場いっぱいに広がり、観衆は音に酔い、最後は感動の拍手が続き、大盛況の内に終了しました。(森)

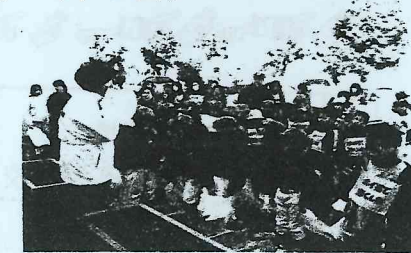
【湘南大庭地区青少年育成協力会】

2. 地域環境整備事業 「ポイ捨て無くし隊」活動 (年5回)

今年も大勢の幼児、小・中学生の参加があり感謝です。拾ったゴミの多くは、ビニール袋やペットボトル、空き缶で、尚ビニール袋は風に飛ばされ、道路や公園、川などの環境を汚していました。来年度も一人ひとりがゴミを捨てない習慣が身に付くよう、綺麗な街づくりと環境保全に取り組んで参ります。(竹田)



【地域ゴミは袋の中に】



【みんなの力を結集】

【生活環境協議会・湘南大庭経営会議】

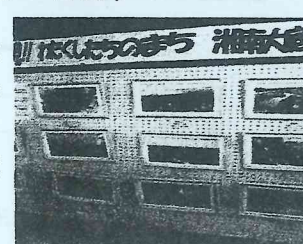
3. 子どもの目から捉えた湘南大庭の風景・風物 (12月~2月)



【再発見湘南大庭】

夏休み、地域の小・中学生から応募した作品、写真68点、絵画29点が湘南大庭市民センターに展示されました。

いつもの見慣れた風景の大切さに改めて気付かされます。出展した子ども達には、サポート会議より感謝状が贈られました。(青木)



【写真・絵画】

学校紹介

1. 学校名
2. 校長名
3. 児童・生徒数
創立年月
4. 今年度の学校活動
5. 写真

1	学校名: 藤沢市立 滝の沢小学校	4	本年度の取り組み	5 写 真
2	校長名: ありむら やすはる 有村 泰治		平成12年から始まった5・6年生の児童による「滝小ソーラン」の伝承も11年目となり、将来の地域文化になるよう願っています	
3	児童数: 714名 創立年: 1979年4月			



1	学校名: 藤沢市立 滝の沢中学校	4	本年度の取り組み	5 写 真
2	校長名: わたなべ さとし 渡邊 智		生徒会が中心となって生徒総会の中で「いじめ撲滅宣言」を採択し、いじめ防止に取り組んでいます。	
3	生徒数: 774名 創立年: 1982年4月			



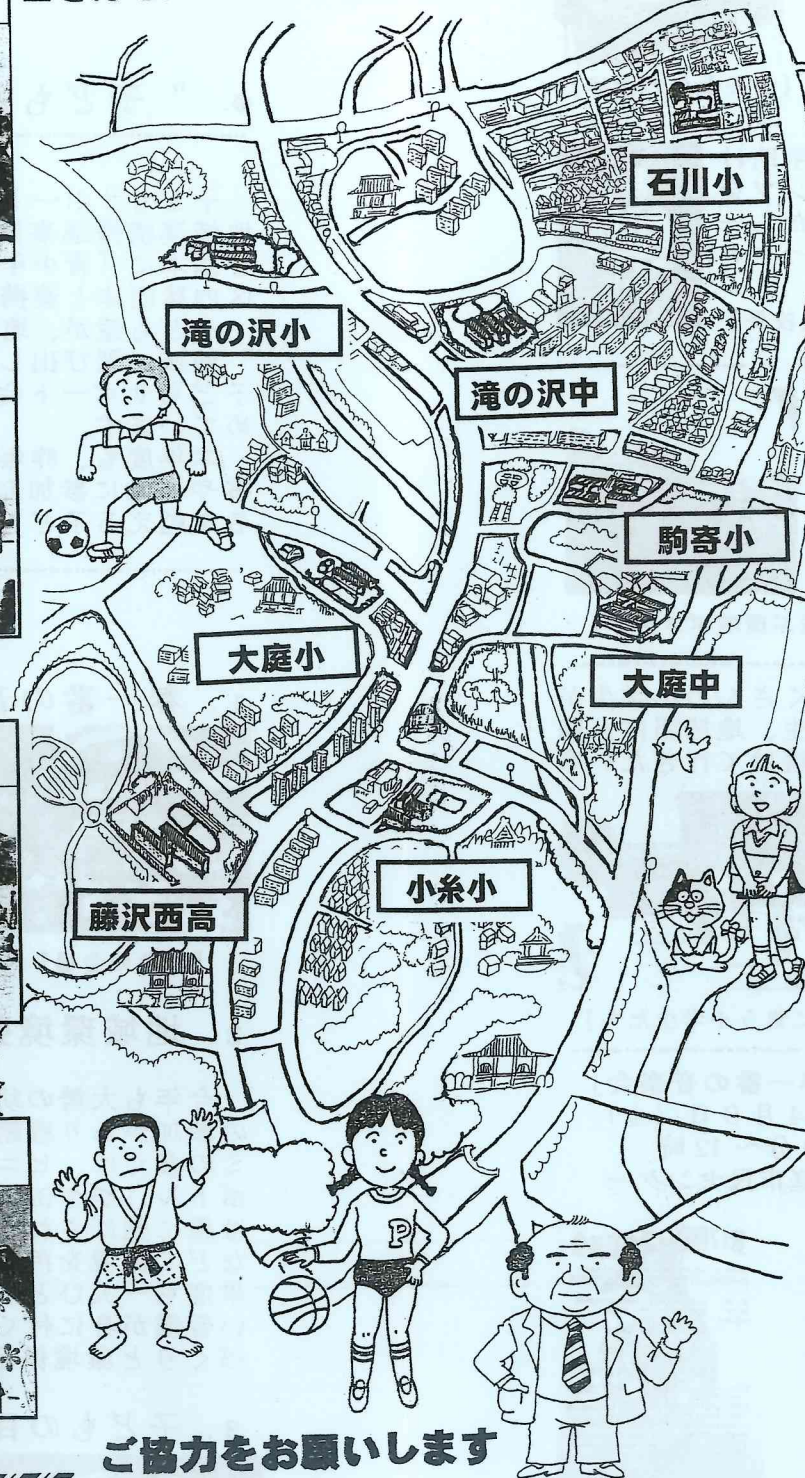
1	学校名: 藤沢市立 大庭小学校	4	本年度の取り組み	5 写 真
2	校長名: あおき きみお 青木 公雄		PTA主催の「おおぼっこバザール」という行事があります。自分達が身近に使っていた物をリサイクルするエコ活動です。	
3	児童数: 500名 創立年: 1976年4月			



1	学校名: 神奈川県立 藤沢西高等学校	4	本年度の取り組み	5 写 真
2	校長名: さか ひろゆき 坂 裕之		本校は、「遊ing西高」を始めとして地域に根差した学校づくりを進め、体育祭、西高祭、合唱祭など行事の充実も図っています。	
3	生徒数: 833名 創立年: 1974年4月			

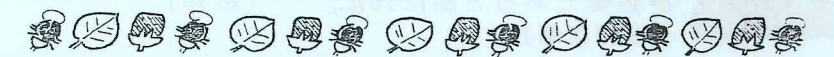
湘南大庭地区子どもサポート会議 ＜ 学 校 紹 介 ＞

皆さんも、8つの学校見学をしてみませんか？



各校の学校開放の日には、どうぞお立ち寄りください。

1	学校名: 藤沢市立 石川小学校	4	本年度の取り組み	5 写 真
2	校長名: たきざわ ひろし 滝沢 博		7月台湾国台北市立大湖国民小の管楽団が来校。バス3台113名が国際交流として、音楽演奏を行いました。	
3	児童数: 714名 創立年: 1994年4月			



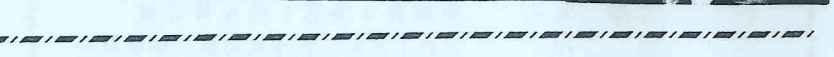
1	学校名: 藤沢市立 駒寄小学校	4	本年度の取り組み	5 写 真
2	校長名: ます みちお 升 満知男		創立30周年を記念して、様々な活動をしました。創立記念運動会では、子ども達一人ひとりが自分の持つ力を発揮し、祝いました。	
3	児童数: 517名 創立年: 1980年4月			



1	学校名: 藤沢市立 大庭中学校	4	本年度の取り組み	5 写 真
2	校長名: かん あきら 菅 章		教育目標に「豊かな心の育成」があります。生徒達には積極的に地域のボランティアに参加したり、しっかりと挨拶ができる人になるうと呼び掛けています。	
3	生徒数: 473名 創立年: 1979年4月			



1	学校名: 藤沢市立 小糸小学校	4	本年度の取り組み	5 写 真
2	校長名: あらい やすはる 新井 泰春		学校支援コーディネーターの配置により、地域の人材を活用した教育活動を展開しました。	
3	児童数: 344名 創立年: 1982年4月			



■「学校ボランティア」は、「おはようボランティア」として発足しました。
■「安全サポーター」は、児童・生徒の登下校、放課後の安全・安心のために発足しました。
両方ともに発足以来6年が経ち、ご協力頂いている人数も少なくなっています。子ども達の元気と子ども達の安全・安心のため、是非ともご協力をお願いいたします。

■学校ボランティア ◆安全サポーター



平成17年末に広島県や栃木県で起きた児童下校時の痛ましい事件があり、全国的に行政等による児童生徒の安全対策が図られました。「安全サポーター」は、地区内防犯協会、老人会のご協力を得て、独自に発足したものです。

●応募については、各学校にお問い合わせください。どちらの応募でも構いません。「安全サポーター」にも「おはようボランティア」をして頂いているのが現状です。